



飯田高校便り

令和4年7月22日

(校長版)

【第4号】

2022夏を駆ける“飯田高校生”

この夏、文化系クラブのインターハイとも言われる『全国高等学校総合文化祭』が東京で開催されます。本校の「競技かるた班」と「邦楽班」が、これまで厳しい練習を重ねてきた結果、長野県代表の座を射止め、出場することとなりました。それぞれの班長の決意を載せてありますが、練習の成果を思う存分発揮して、頑張ってきてもらいたいと思います。**フレ〜、フレ〜飯田！！**

競技かるた班



私たち「競技かるた班」は、県大会優勝での全国大会出場を目標に日々練習をしてきました。今回、この目標を達成し、全国大会に出場できることになり、今までの練習の成果を発揮することができて本当に良かったと思います。全国大会では、全員が悔いなく終わることができるように全力で戦ってきたいと思います。飯田高校・長野県の代表として精一杯頑張ってきます！

(班長 上河内 咲希)

邦楽班



今まで大変だったことも、辛かったこともたくさんありましたが、ここまで頑張ってくることができたのは、指導して下さった先生方、保護者の方々など、たくさんの方が支えて下さったおかげだと思っています。全国大会に向けて、さらに曲の完成度を高め、本番では今まで支えてきて下さった方々への感謝、仲間と演奏できることの喜びや楽しさなど、私たちの思いが届くように、心一つにして精一杯演奏をしてきたいと思います。

(班長 串原 綾)



大健闘！ 18年ぶりのベスト16

夏の甲子園を目指しての全国高校野球長野大会、本校野球部は3回戦で2019年の甲子園出場校である飯山高校を6対3で破り、18年ぶりの4回戦、ベスト16に進出しました。次戦の上田染谷丘高校には敗れ、惜しくもベスト8進出には至りませんでした。部員が主体的に考えるという飯田高校野球の力を示すことができたと思います。今後の活躍が大いに楽しみです

